

新基本計画(原案)の第4章のうち方向性1、方向性4及び方向性5に対する委員からのご意見【第1部会】

資料1

No.	原案の記載内容(第4章)				意見及び対案	意見の理由	委員	部会委員	第2部会への意見の再掲	
1	第4章				部会の構成上、都市政策やまちづくりに関しては第1部会、福祉関連に関しては第2部会の担当となっている。このこと自体は了解できるが、今後は『都市政策と福祉政策の統合』という視点や政策展開が重要であり(たとえば福祉施設や公的住宅を中心部など利便性の高いところに誘導・整備し、自動車交通を抑制して歩行者中心の街にしていくことが、福祉にとってもコミュニティや街づくりの点からも好ましい効果を生むなど)、したがって両部会の議論が縦割りのにならないよう、各々の政策領域の総合化を図っていくことが重要ではないか。		広井委員		○	
2	第4章	全体			これは既にp27で提起されている各方向性とセットで考えなくてはならないでしょう。そこから繋がる「施策体系(p38)」で提起されている5つの柱は、言えば「私たち市民が生きるための経済的土台が、まずしっかりと前提にある」と考えたいと思います。その社会を構成する市民の労働の確保があり、その現実、現状の分析から、地域経済をいかに活性化していくかが問われてくるでしょう。 その意味では、柱は「1 生活するための経済的土台の充実」「2 そこで生活する老若男女の社会保障の充実」「3 と同時に現時代を担っている者及び次世代を担う子供たちの教育環境の充実」「4 そのための仕組み・体制の充実」「5 そして上記を充実させるために千葉市が有している自然をいかに活用し、市民としての豊かさを充実させるか」という組み立てにするほうが良いのではないかと考えますが、いかがでしょうか？(これは素人考えですのであくまでも参考意見です)		細谷委員		○	
3	第4章	方向性1	1-3-2	P46		・文言あるいは項目の追加 環境破壊につながる産業廃棄物等の不法投棄の防止に向けた住民意識の向上と監視パトロール体制の拡充	池田委員	○		
4	第4章	方向性2 又は方向性4	2-3-1又は 4-1	P58又はP77 ~79		・文言あるいは項目の追加 DV、ストーカー等の被害者保護の観点から一次居住場所(避難場所)の確保と経済面での就労支援を含めた継続的な支援制度の拡充整備	池田委員	○	○	
5	第4章	方向性4	4-1-2	P79		・文言あるいは項目の追加 集中豪雨等(ゲリラ豪雨)に伴う都市型水害(内水氾濫)や道路冠水、地下道対策の推進	池田委員	○		
6	第4章	方向性4	4-1-4	P79		・文言あるいは項目の追加 歩車道の分離促進による歩行者の安全確保	池田委員	○		
7	第4章	方向性4	4-2	P81	上から3行目及び 11行目	「集約型都市構造への転換」 「大規模団地の再生」	集約型都市構造への転換の中に、すべての大規模団地の再生が含まれるかどうか判るような記述をお願いします。	春川委員	○	
8	第4章	方向性4	4-2	P81	下から2行目	「…所期の役割を終えた公共施設等については、財政状況や地域・民間のニーズなどを総合的に踏まえた、より効果的・効率的な活用手法の検討が必要です。」	表現の再検討をお願いします。	春川委員	○	
9	第4章	方向性4	4-3	P85	上から11行目	「…需要の少ない地域交通については、市民自ら地域交通を支えるという視点から、特に積極的な利用を図るなど、地域住民の主体的な取組みにより路線の維持に努めるとともに、地域・事業者・行政の一層の連携が必要です。」	表現の再検討をお願いします。	春川委員	○	

新基本計画(原案)の第4章のうち方向性1、方向性4及び方向性5に対する委員からのご意見【第1部会】

No.	原案の記載内容(第4章)					意見及び対案	意見の理由	委員	部会委員	第2部会への意見の再掲	
10	第4章	方向性5	5-1-3	P93	上から2行目	「…市民による魅力の再発見を進めます。」	表現の再検討をお願いします。	「市民による…を進めます」という言葉からは、行政が市民に魅力再発見作業をさせるような印象を受けます。	春川委員	○	
11	第4章	方向性2 又は方向性5	2-3-1又は 5-2-5	P58又はP97			<ul style="list-style-type: none"> ・文言あるいは項目の追加 ・経済的困窮を理由とした高齢者による犯罪の防止や刑務所出所者等の再犯防止に向けた、シルバー人材制度の拡充支援や積極的な就労支援制度の創設 	どちらの項目に盛り込むべきものは検討を要するが、現実的には経済的困窮を理由とした高齢者によるいわゆる「万引き」等窃盗事案の増加や刑期を終え出所したものの、就職先もなく経済的に行き詰まった者の再犯率の上昇が大きな社会問題となっているため、同問題を踏まえた施策を盛り込んでいかかが。	池田委員	○	○